



川崎リハビリテーション学院

〈所在地〉 〒701-01 岡山県倉敷市松島 672
 〈電話〉 0864 (62) 1111
 〈交通〉 山陽本線 中庄駅より徒歩 5 分
 〈学科〉 理学療法学科・作業療法学科
 〈学生数〉 約 120 名
 〈募集人員〉 名学科とも 20 名
 〈倍率〉 55 年度 理学療法科 14 倍
 作業療法科 10 倍
 〈修業年限〉 昼間 3 年
 〈創設〉 昭和 49 年 4 月

建学の精神

1. 人をつくる
2. 体をつくる
3. 深い専門的知識技能を身につける

学院設置の趣旨

近年身体または精神に障害のあるものを、社会生活に復帰させるための医学的リハビリテーションが急速に発達し、その重要性が認識されつつあるにもかかわらず、これに関する専門技術者の養成施設は極めて少なく、これが我が国における医学的リハビリテーションの本格的な普及発達を阻害する原因となっている重大事実にかんがみ、医学的リハビリテーション専門技術者である理学療法士及び作業療法士の養成機関を設置して、岡山県内はもとより、全国的に優秀な技術者を養成して、社会並びに医学会に貢献しようとするものである。

教育の特色

私達の学院は、近代的な優れた教育設備と実習用機器を備えた川崎医科大学、同附属病院と同じ構内にあり、

更に、川崎医療短期大学が数 100m の距離にある。

これらの医学および、医療技術者教育機関に学ぶ学生達は、絶えず交流を深めながら、教育の研究、経験共に豊かな、優秀な教師陣に指導を仰ぎ、川崎学園の独自性を生かして、実際的な教育方法による、徹底した、実力をつける教育をおこなっている。

学院に学ぶ学生達は、川崎医科大学、同附属病院並びに川崎医療短期大学のいろいろな施設や図書館などが簡単に利用できるのも、こうした利点を生かして、一人一人が、充実した研究や学習に専念することができるし、更に、環境的にも、豊かな人間性と、温かい人間関係を深めることが可能である。

しかし、何といっても創立以来僅かに6年を経過したばかりで、開校後、日も浅く、教育全般にわたり漸く軌道に乗りかけたところであって、今後に期待する点が多いが、幸いにして、第一回生の諸君が中核となって、卒業生各自が縦横の連繫を保ち、互いに切磋琢磨しながら、それぞれの職場で頑張ってくれているので、明るい見通しを持っている。

これから先も、建学の三大精神を基調として、有能な理学療法士並びに作業療法士を養成し、社会の要請と期待にこたえることを念願して、可能な限り密度の高い教育を推進し、理想の実現をはかるのが使命であると考えている。

このためには、前途に山積する各種の難問にむかって、関係者が、一致協力して懸命の努力をかさねるのが第一義であることを思い、自らを戒めながら、一步、一步、着実にあゆんで行く覚悟である。

(川崎リハビリテーション学院 事務長兼教務主任事務取扱 佐藤哲也)